

夕刊 新報

行發日三月二
社址：新報社
電話：二四七
定価：三錢
零售：一錢
（刊休日翌日祭曜日）
三五八〇一（電話東京）

戦捷の春を迎へて

戦捷の二年を迎へし
吾々同胞の犠牲的流血に
依りて南京は陥落した。
戦はこれから始まる。支那國
黨と軍閥を徹底的に打倒し
て白人帝國主義者を東洋
から追出さなければ東洋平和
アジヤ民族の解放は絶対に
あり得ない。東洋諸國を見
よ。日本以外に皆白人の
植民地になつて生血を吸
ひてゐるのだ。
彼等白人は口には筆にマイ
ことと云ふが實際の行動に
於ては東洋を植民地として
東洋民族を武力で従つて奴
隷のように酷使し宗教を依
つて欺瞞してウマイことと
してゐるのだ。
彼等歐米人は如何に打算
的であるか。米國の評論家
曰く米政府は日本の上海海
關接收問題でかなり充奮し
てゐるやうだが、對支貿易
を考慮に入れて日支の紛糾
に手を出す事を知るべきだ。
過日政府の要求で
陸軍省が日米戦に要する軍
事實の隠蔽をしたが其に
よると約五百億ドル必要だ
アメリカの對支輸出が多
見積つて約一億ドルと假定
する。その利益一割を見て一
千萬ドルに過ぎぬ。さうす
ると對支貿易保護のため戦
争すると五百億ドル回収す
るには五千年から、また
アメリカが支那駐屯等を置

談話

（106） 林 李兵衛作
金子 士郎書
その良心の背負ひに堪
へ兼ねて、勘木と小六を約
つた積りの約船だが、意が
格好を捲き起して此の約
様。要するに、底知の泥
田に遇つて片足踏み外し
されたとおぼせ、身も袈裟
いたばりに、今は、全
身が次第に痺れだつて行つ
てゐるやうなのだ。昔は
見るべきのよしの下り浮
世ではある……あー、



平局俳句會

「初鴨、枯野」
○夕鴨枯野、一羽幾、居り
○會津若松を後にして
○心もろぞ、影うつし行く初鴨
○初鴨東雲、高く渡りけり

贈初川一本松電
氣小名濱支店長
珠雲 小野 勝平
健闘多年一走奔
回湖功就願聲喧
助將生養資公益
電力由來富國源

自身の運命の終りは決してと、見る間に一人を死した
惜しいとは思はぬが、何、二の影が、信濃屋の高壁だ。
とかして汚れた着衣は、二の影が、信濃屋の高壁だ。
切に切に。だがしかし、盤を乗る越へて同時に消
代に別れて九ヶ月のま、
彼女が一體何處、どうして
居ることやら、考へて
見れば味気な、
云ふよ冷然無情の世の中
刑部は、権十郎と共に夜
の日本橋を歩きながら、
おてん

御贈答品には

あまご

穴戸屋商店

平市四丁目
電話（陣屋部）四〇七五
電話（陣屋部）四〇七五

平市二丁目
あまご自動車商會
電話六四〇番

和洋銅物 釜屋商店
金物問屋

石綿ムシカマド
石山式
意匠登錄 第一八七三〇號
第六六一六七號
石山式

木村外科醫院

平市六丁目（橋際）
電話三〇九

生徒募集

ミン洋裁科
ミン刺繍科
入学規則書送呈
平市田町シンガー洋裁女學院
電話四〇七五

シンガー裁縫機械會社

安全、確實な内服ワクチンを
おすゝめ致します
三共製内服ワクチン
チフス
大人（二人分）二〇セシ 小児（二人分）
十五歳以上の方から大人用です
三共株式会社製品代理店
西村屋藥局
平市本町二丁目 電話三三番

一般貨物運搬

迅速低廉に御取扱ひ致します。
福好工業合資會社
代表者 山口唯七郎
自動運部
電話二八二番
砂利、砂の御用命に對しては特に廉
價にて御供給致します。

吸入用酸素

モリサシ
マカシ
ハカリ
寒暖計
電話四〇番

開内藥局

電話四〇番

前田醫院

（内科、小兒科）
電話五五九番

磐城の御みやげ品

靈峰羊羹

名産羊羹
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹
同 七濱……のり羊羹
同 豐間……辨天羊羹
◎各種一本十錢
小川郷 瑞前
製造費自元
平屋賣店

高久病院

平市田町（電話五三三番）
新醫學士 高久 啓忠
新醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 常雄
外科 小兒科
内科 花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

吉田眼科醫院

醫學士 吉田 久雄
平市紙屋町 電話六八番

各種特價販賣

薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經濟
燃料トシテ御助メ致シマス。
電話三二七番
阿部石炭店

マルマル凍魚

白エビ マナ
魚帆立貝
ワカサギ ウニ貝焼
電話二八二番
電話五二八番

財政特別補給金は 家族の税軽減に

平市の銃後擴充方針

市町村財政特別補給金は昨報の如く平市に七百八十五圓配分され、来る九月市會議事堂に開かれる協議會によつてこれが使途方針が決定される筈であるが、大崎市當局の方針としては十二年度のそれの如く多額ではないので特別税負担の軽減に當てることが出来ず、縣の方針に基きこれを應召家族生活困難者に対する税の減免に當てる事が時局柄便宜を得た措置ではないかとの方針を持つてゐるやうである。

土産の餅も重げに

けふ嫁御寮の里へ

けふの舊正月日は昨年中新女性で立ち通しの大家島を嫁を迎へた婿どのが、赤い襷を手に、水々しい嫁御寮と併れ立ち、餅の饅頭を下げ、嫁の里を訪れる所謂「見参」の田圃にこの世にも微笑四倉、小野新町四倉管内のまじり糞光景が描き出されるのであるが、今日は恰も節分なので、切上げ餅をばらばら、お蔭で市内各三時から座談會によつて押し寄せた面達ゆい其等の

卒業の春近く

忙しい紹介所

九日連絡校と打合

平職業紹介所では既報の如く小學生業の職業指導のため目下管内連絡小學校の求職見一覽表を取附めてゐるが、昨九日午前十時から連絡校長並に指導主任を市内各小學校に招き、打合事項、就職希望児童調査、就職希望児童調査票提出期日に關する件

十二日頃第二次試験

鐵道備入試験

既報、鐵道備入試験は採用して口頭試問、人物検査に採用二百名のところへ、實によつて差控する筈である。二千六百餘も押しかけ、採用二百名に絞り、夫々「第一次試験突破」の快報を受験者の許に來た。第二、市内各中、小學校では今次試験は大体来る十二日頃、第一、武蔵野線古納會を準備上で行ひ最後の合格者、各自掉尾の猛試合格者と決定するが、今度の主と音動者の表彰、學校長の訓

好きな煙草を絶つて

所長の平癒を祈願

入山自治會兩代表の至誠

目下重態を傳へられてゐる吉田入山坑所長の平癒を祈願して、一日以來入山坑職員等、熱心に懇願してゐるが、吉田所長の自治會代表として、水垢離とついで、三日三週間の禁煙を誓つて、回復の願を掛け、金山關係者を感服せしめてゐる。

進め！愛國の行進隊

戦時下の建國祭近づく

戦時下の建國祭が近づいた。願出られた。平市では明日四日委員會を開き、當日の實施事項を協議するが、大體昨年同様午前十一時から中、小學生各組、建國祭の式を挙げ、校庭で建國祭の式を挙げ、校庭で各代表が旗手を率ゐて、校庭で建國祭の式を挙げ、校庭で各代表が旗手を率ゐる。

志望調へ

卒業児の

男は鐵工が断然

盗怪圓千三

昭和人絹荒し

郷里へ立廻つた形跡

昭和人絹荒し、郷里へ立廻つた形跡、近頃逮捕の曙光

目指すは海の荒鷲

甲飛第一次試験に

平市から四君合格

甲飛第一次試験に、平市から四君合格、間門一五片番大(九)

チフス豫防第一

阿康薬局

チフス豫防第一、阿康薬局

生花教授

須藤まつ

生花教授、須藤まつ

小籠料理

小鳥料理

小籠料理、小鳥料理

玉屋眼鏡店

近眼老眼亂視眼用

玉屋眼鏡店、近眼老眼亂視眼用

山野邊藥局

銀なべ牛鳥

山野邊藥局、銀なべ牛鳥

湯本局落成

湯本局落成、湯本局

文魁文堂

文魁文堂、文魁文堂

安齋外科醫院

安齋外科醫院、安齋外科醫院

高柳醫院

高柳醫院、高柳醫院

東西會社の

東西會社の、東西會社の

山野邊藥局

山野邊藥局、山野邊藥局

銀なべ牛鳥

銀なべ牛鳥、銀なべ牛鳥

須藤まつ

須藤まつ、須藤まつ

三和銀行

三和銀行、三和銀行

文魁文堂

文魁文堂、文魁文堂

安齋外科醫院

安齋外科醫院、安齋外科醫院

高柳醫院

高柳醫院、高柳醫院

東西會社の

東西會社の、東西會社の

山野邊藥局

山野邊藥局、山野邊藥局

銀なべ牛鳥

銀なべ牛鳥、銀なべ牛鳥

須藤まつ

須藤まつ、須藤まつ

三和銀行

三和銀行、三和銀行

文魁文堂

文魁文堂、文魁文堂

安齋外科醫院

安齋外科醫院、安齋外科醫院

高柳醫院

高柳醫院、高柳醫院

東西會社の

東西會社の、東西會社の

山野邊藥局

山野邊藥局、山野邊藥局

銀なべ牛鳥

銀なべ牛鳥、銀なべ牛鳥

須藤まつ

須藤まつ、須藤まつ

三和銀行

三和銀行、三和銀行

文魁文堂

文魁文堂、文魁文堂

安齋外科醫院

安齋外科醫院、安齋外科醫院

高柳醫院

高柳醫院、高柳醫院

東西會社の

東西會社の、東西會社の

山野邊藥局

山野邊藥局、山野邊藥局

銀なべ牛鳥

銀なべ牛鳥、銀なべ牛鳥

須藤まつ

須藤まつ、須藤まつ